

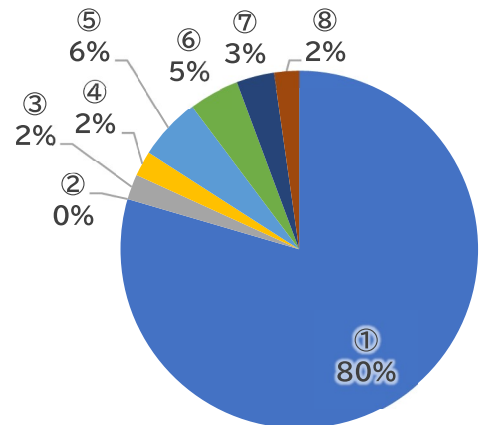
板橋駅西口駅前広場 整備計画案に対するアンケート 結果報告
(まちづくりニュース第1号で示した整備計画案に対するアンケート)

1 意見募集期間 令和7年7月10日(木曜)から7月31日(木曜)まで (22日間)

2 (1)回答数 88件 (内訳:Web 回答 63 件、紙回答 6 件、説明会会場 19 件)

(2)回答者のお住まいの地域

① 板橋一丁目	70 名
② 板橋二丁目	0 名
③ 板橋三丁目	2 名
④ 板橋四丁目	2 名
⑤ 上記以外の板橋区内	5 名
⑥ 板橋駅近隣の北区、豊島区に住んでいる	4 名
⑦ 在勤および通勤通学等で板橋駅 (新板橋駅・下板橋駅)を利用している	3 名
⑧ 未回答、選択肢に該当なし	2 名



3 主なご意見

(1) 整備計画案で「良いと思うところ」

(詳細は2～6ページ)

ロータリーの形状に関すること (歩行者動線、公共交通(バス)、一般車両)	42 件
広場空間に関すること (みどり豊かな空間、憩いの場、むすびのけやき)	26 件

(2) 整備計画案で「気になるところ」

(詳細は7～28ページ)

ロータリーの形状に関すること (渋滞・事故の懸念、車両動線、緊急対応)	20 件
公共交通に関すること (バス・タクシー)	11 件
広場空間に関する意見 (空間整備、必要性、治安対策)	26 件
施設整備に関すること (自転車駐輪場、駐車場、喫煙所、トイレ)	27 件

4 いただいたご意見の概要と区の考え方

● 整備計画案で「良いと思うところ」

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
1	計画全体	<u>計画全体に関すること</u> ・(説明会が)わかりやすい展示だった。 ・よく広報を行い、住民の意見を聞きながら進める方法は良い。 ・今まで出会わなかった人との交流が生まれ、新しい文化が誕生しそう。 ・薄暗かった道が減る。 ・今よりも便利になることが増えるのは良いが、不便なところが増えないようにしてほしい。 ・きれいに整備されること ・えんのもりというネーミングも素敵。 ・グリーンロード賛成である。ベンチ・トイレ必要。 ・計画は早めの建設を期待する。 ・えんのもりに子供が遊べる板の橋を作ってはどうか。	10	様々なご意見をいただき、誠にありがとうございます。 いただいたご意見について、今後のまちづくりに活かしていけるよう検討を進めてまいります。
2	交通	<u>ロータリーの形状</u> <u>(歩行者動線に関すること)</u> ・人と車を分け、安全性を高めた設計は良い ・旧中山道につなげないところ ・ロータリーや動線がよくなったところ ・歩行者が安全に歩行できるようになること ・一般車両が減るのがよい ・新板橋駅への歩行者動線が安全になりそうで良い。 ・板橋駅から新板橋駅方面に行く際に、バス停を横切ったりすることがなくなる事は良い。 ・板橋一丁目交差点から板橋駅に抜ける一	40	計画案にご理解いただきありがとうございます。 区は、現状の駅前広場において、歩行者が横断歩道を守らず、バス停付近で車道の斜め横断が多く発生している状況を把握しており、安全上の課題として解消するべきものと考えています。 整備計画案では、車のための空間を駅前のロータリーに集約し、車道空間を縮小することで、歩行者の空間と車の空間を分離しています。 それにより、従来の車と歩行者の交錯がなくなり、歩行者は、横断歩道を渡らずに、安全に歩行できます。 子ども・高齢者・障がい者など、すべての人にとってより安全に移動でき、便利に乗り

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		方通行を、朝、タクシーが猛スピードで走り去る事がなくなりそうなので、とても良い。 ・車が入ってこない安全で緑豊かな空間は良い。 ・歩行者動線が広がって歩きやすくなる。交通事故防止になる。 ・コープの前で斜め横断をしなくて良い。 ・車道横断がなくなり、高齢者、障がい者、子ども等歩行者が安全な動線が確保された。 ・横断歩道を止まらずに走る車が気になっていたので、歩車分離することは賛成できる。 ・人と車と行き交いが危険だと感じているが、車が入りこめないエリアが増えるのはいい。 ・横断歩道の使いにくさが運転者、歩行者ともに改善するところがよいと思う。 ・現在、斜め横断がとても多いので、車道横断がなくなり車と人、お互いに安全になるのでとても良いと思う。 ・歩行者ファーストの計画であり、全体として好印象。 ・車の動線が制限され、人が通りやすくなる。 ・横断歩道を渡らない構造は良いと思う。 ・車と歩行者を完全に分けることで、事故などの心配が減る。 ・板橋駅から新板橋駅までのルートが安全に確保され時短になる。 ・歩行者と車を分けたレイアウトによる歩行の安全性の確保。 ・板橋駅から新板橋駅まで、歩行者が車道を横断しなくても良くなる所。 ・三田線からの人の流れとバス停の流れが分けられて(道が広くもなり)通りやすそう。		換えられる、ユニバーサルデザイン環境整備につなげてまいります。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・緑が豊かになり、歩行しやすくなる所。 ・ロータリーがコンパクトになって人が歩ける場所が広がるのは良い。 ・車道の横断歩道や階段がなくなるので、ベビーカーでの歩行がスムーズになる。 ・板橋駅－新板橋駅間の利用者への動線がスムーズな歩行ができる。 ・「むすびのけやき」の従来の駅のシンボルを活かしつつ、車が入ってこないみどりと駅の調和がとれている。 ・駅へのアクセスがしやすくなりそうなど。 ・駅前の車道を減らし、緑を増やすのは良いと思う。 ・車の流れを変えて、人が安全に横断できるようになる所。 ・車道横断がなくなること。 ・ロータリーが小さく集約されるのは良いと思う。 ・横断歩道を使わず斜め横断する人も多いため、道路を渡らず駅へ入れるのはとても良い。 ・高齢者と障害者のことをよく考えられていると思う。 ・駅前の動線が安全になりそう。 (ただし交通量が増えると事故のリスクはあるのではないかと。) ・自動車交通中心から歩行者中心の空間にしようとしている所。 ・横断歩道がなくなるので安全に駅へ歩いていけると思う。 ・歩きやすい道路になると良いと思う。		
3	交通	<u>ロータリーの形状</u> <u>(公共交通(バス)に関する事)</u> ・現在は、バス停で待っている人が通行の妨げになり気を遣うが、バス停が広くなると	1	計画案にご理解いただきありがとうございます。 バス停を現状よりも駅から近い位置に配置し、バス利用者が安心して利用しやすい

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		待つ人が安心して待ちやすくなる。		位置に設置することで、バリアフリーを考慮した交通配置としています。 また、バスのルートが歩行者交通量の多い動線と交差しなくなることで、公共交通としての定時制や安全性の向上にも寄与します。
4	交通	<u>ロータリーの形状</u> <u>(一般車両に関すること)</u> ・障がい者用駐車スペースが設置されること。	1	計画案にご理解いただきありがとうございます。 現在の駅前広場にはない、障がい者などの福祉車両用の乗降場を、新たに駅に近い位置に設置することで、バリアフリーを考慮した交通配置としています。
5	みどり・広場空間	<u>広場空間</u> <u>(みどり豊かな空間に関すること)</u> ・みどりが多いところ。 ・みどりを多くするところ。 ・緑が増えるところ。 ・車が入ってこない安全で緑豊かな空間は良い。 ・緑が多く気持ちが安まると思う。 ・緑の多いところはよいが…。 ・緑が増えそうなところ。 ・緑が豊かになり、歩行しやすくなる場所。 ・緑が増えるのは良いと思う。 ・緑化が進みそうなところ。 ・駅前の車道を減らし、緑を増やすのは良いと思う。 ・緑が多そうで良い。	12	計画案にご理解いただきありがとうございます。 「むすびのけやき」のまわりに創出されるみどり豊かな空間は、歩車分離により車が入ってこず、子どもも大人も安全に憩える温かい空間となります。 子ども、高齢者、障がい者など、誰もが憩い、交流できる場所となり、人のつながりやまちへの愛着を育むとともに、自然とのかわりを感じられ、災害にも備えた空間となる空間の実現をめざしていきます。
6	みどり・広場空間	<u>広場空間（憩いの場に関すること）</u> ・ゆっくり休めるような場所を作って貰えたら良い。 ・公園が出来ることで憩いの場になる。 ・あれだけ広く広場を取っている所は他にないのでよい。	8	計画案にご理解いただきありがとうございます。 車が入ってこない安全で緑豊かな空間は、子どもも大人も憩える空間となります。 子ども、高齢者、障がい者など、誰もが安全に利用でき、誰もが憩える、温かい空間

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・子どもや市民の憩いの場、防災、暑さ対策、イベント活用など、すばらしい広場で感動した。 ・歩道というより広場、そして緑がたくさんあって行きたくなる場所になりそう。 ・バリアフリーで誰でも憩うことのできるのも良い。 ・広場が広くなり、きれいになるところ。		の実現をめざしていきます。
7	みどり・広場空間	<u>広場空間(むすびのけやきに関すること)</u> ・けやきが残るのは良いと思う。 ・むすびのけやきを残しているところ。 ・けやきの木がそのまま残されるのは嬉しい。 ・けやきの残置で緑豊かな広場になりそう。 ・むすびのけやきを生かした木陰となる部分に、緑の憩いの場所を設置予定としているところ。 ・「むすびのけやき」の従来の駅のシンボルを活かしつつ、車が入ってこないみどりと駅の調和がとれている。	6	計画案にご理解いただきありがとうございます。 「むすびのけやき」は、まちのシンボルであり、広場に残す計画としています。 社会変化に合わせて、タクシープールのあり方等を検証することで、空間の歩車分離を図り、むすびのけやきのまわりに、人が立ち入れるよう、計画内容を改めました。 人々が出会う宿場町としての歴史を踏まえ、むすびのけやきのもと、人のつながりやまちへの愛着、コミュニティを育む場となることをめざしていきます。
8	その他 (再開発)	<u>再開発に関すること</u> ・商業施設が増える。 ・地域活性化に貢献しているところ。 ・店舗が入るところ。 ・新しい住民が増え、駅前に新しい店が大幅に増えることで、街の活性化・若年化につながることを期待される。近隣からの人の流入が増え、昼間人口が向上することも期待している。 ・巣鴨や池袋まで足をのばさなくても、アトレのような駅ビルができるのは嬉しい。 ・いろんな商業施設が増えて楽しみ。 ・震災時に倒壊の不安がありそうな店舗が整理されていいと思う。治安的にも安心。	7	ご意見いただきありがとうございます。 いただいたご意見を板橋口地区・西口地区の再開発事業者へ共有し、連携しながらまちづくりを進めていきます。

● 整備計画案で「気になるところ」

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
9	計画全体	<u>計画全体に関すること</u> ・税金を無駄にしないでほしい。税金の使い道を含めて考え直してほしい。 ・駅前空間を公園(えんのもり)化するのではなく、新板橋駅、下板橋駅を含んだ板橋駅周辺地域再整備をお願いしたい。そのためには予算と時間が必要だが、急いで中途半端な計画を実施するよりも、時間をかけても板橋区の玄関口が立派に変貌したと誰もが思う様な形にしていきたい。 ・埼京線の駅としては池袋や赤羽ほど駅周辺の盛り上がりがなく見劣りしている。十条駅周辺も整備計画が進んでいるので一緒に沿線整備で住みやすい町になってほしい。 ・おそらく30年以上前から考えられてこのような形になったと思うので、たくさん眺めて、出来上がりを楽しみにしたい。 ・どこにでもあるような個性のない街にしてほしくない。	5	様々なご意見をいただき、誠にありがとうございます。 いただいたご意見について、今後のまちづくりに活かしていけるよう検討を進めてまいります。
10	交通	<u>交通量調査に関すること</u> ・周辺道路の交通量。 ・交通量調査はあれだけだろう。	2	検討にあたっては、車両や歩行者の交通量を調査しています。また、各再開発事業においても、開発により発生する交通量を考慮して、施設計画を決定しています。これらを考慮した将来交通量の推計値についても、公表してまいります。
11	交通	<u>ロータリーの形状に関すること</u> (渋滞・事故の懸念) ・ロータリーが小さくなってメリットがあるはずが無い。 ・旧中山道から駅前広場に相互に抜ける道がなくなるなら、他の駅前に行く道路が相対的に混むのではないかと。道幅を広げると	12	交通量調査の結果によると、最も車両の交通量が多いピークの時間帯で、グリーンロードは1分に1台程度、旧中山道は15秒に1台程度の交通量です。 旧中山道からロータリーへの通り抜けができなくなることや、再開発により交通量が増えることを考慮しても、周辺の道路で

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		か考えているのか。 ・今まで踏切方面からきたバス、車などが渋滞することなく四方八方に捌けていたが、ロータリーの入口が2箇所しかなく、また小さすぎて混乱する未来しかみえない。(障害者乗降所にて動かない車がたくさんありそう。) ・車がなくて安全でみどり豊かな空間とあるが、すぐ隣は道路、踏切。たまり場や事故や事件が増えなければよい。 ・現在、駅前のロータリーを利用する人達は殆どが横断歩道を渡り車両との接触事故などはない。ここを変える理由は全くない。 ・旧中山道からロータリーに入れないので、踏み切り前で車を停めて乗り降りする人が増えたり、駅に入り損ねた車の迂回路もないので、問題になると思う。 ・ただでさえ交通の便が良くないのに、公園作ってロータリー閉鎖して問題ではないか。 ・公園設置により、旧中山道から現在のロータリーに入ることが出来なくなるが、これにより板橋駅に向かう車両はバスを含めてグリーンロードを通行することになり、狭いグリーンロードが混雑し事故につながる恐れが増大する。グリーンロード及び谷端川沿いの道路も全面的な見直しが必要ではないか。 ・旧中山道から車が入れなくするなら、周辺道路に車が滞留しないようにする工夫が必要と感じる。今の計画だと、駅への送迎の車が西口再開発エリアの西側道路を通行したり、旧中山道沿いの路上駐車の待機などが容易に想像できる。 例えば、旧中山道沿いに一時駐車できるス		大きな渋滞が発生することは想定していません。 整備後のロータリー内や周辺道路の路上駐車対策については、引き続き、警視庁などの関係機関と協議を継続してまいります。 また、駅前広場整備だけでなく、旧中山道やグリーンロード及び谷端川沿いの道路など、周辺の生活道路についても、誰もが利用しやすい道路空間となるよう検討を進めてまいります。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		ペースを設けるとか、車がロータリーまでスムーズにアクセスできるよう西口再開発エリアの西側道路を拡張するなどの対策が必要ではないか。 ・旧中山道と車の出入りが出来無いのはいかなものか。車が周辺道路を迂回する事になり、交通量が増え、決して広くない周辺道路の危険性が増すのではないか。 ・旧中山道をふさぐのは良くない。 ① 踏切が長時間開かないとき迂回できない。 ② ロータリーへの進入経路がわかりにくいために周辺道路の交通事故が増える。 ・狭い道、一方通行など周辺道路についても考えてほしい。		
12	交通	<u>ロータリーの形状に関すること</u> <u>(車両動線)</u> ・ロータリーへの車両の進入経路は、パン屋のところの2箇所のみに見えるが実際はどうか。 ・完全に通り抜けができなくなるのか。緑地だけで柵などなければ、現在と変わらず、コープ側から道路を横断し、駅に行く人が増える。急いでいるとき、遠回りはしない。 ・実際に住民としては綺麗な公園よりも動線や利便性の高い駅前空間を望んでいる。もっと車の動線を考慮して頂きたい。 ・旧中山道から車で駅前広場にアクセスできないのか。再開発エリアを迂回して、駅西口にアクセスするのか。 ・自動車のことを考えていない。(一方通行があり、迂回のことと考えていない)	6	計画案では、駅前広場への車両のアクセスはグリーンロードからの1箇所となります。また、駅前広場からの出口は、グリーンロードと谷端川沿いへ抜ける道路の2箇所となります。 ロータリーの形状については、各車両の交通量調査を実施し、配置を決定しております。 歩行空間と車の空間を分離し、誰もが安全に移動でき、誰もが憩える温かい空間の実現をめざしています。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・旧中山道への車両の通行が出来なくなることが気になる。袋小路になるのが不安である。		
13	交通	<u>ロータリーの形状に関すること</u> (緊急対応) ・旧中山道からロータリーに出入りする道が塞がれ、ロータリーも小さくなり閉塞感があり緊急時の危機管理がなされて無い。 ・タワーマンションの住人たちが救急車を呼んだとき時間がかかる。	2	ロータリー形状の変更に伴う消防車や救急車などの緊急車両のアクセスについては、板橋消防署とも協議をしています。 周辺ビルでの救急・消防活動に支障が生じないように、緊急車両が歩道に乗り入れができる計画としていきます。
14	交通	<u>歩行者動線、乗換動線に関すること</u> ・踏切の前、コープの前を歩行者が行きかうのは危険。 ・板橋駅周辺に住む者としては、乗り換える三田線ユーザーのマナーが際立って悪いと感じる。汚い導線にさせないように、工夫してほしい。 ・板橋駅から新板橋駅の歩行者動線が記されているが、ここだけなのか。踏切やコープへの動線もここを迂回して通らなければ行けないのか。「緑豊かな空間」の先は行き止まりとなるのか。 ・旧中山道の向こう側にコープがあり、横断歩道はないが線路前の横断が頻発している。旧中山道を横切りたい歩行者、線路を渡りたい車両があるので、改善してほしい。新設する子どもも大人も憩える場所から、旧中山道への飛び出しに繋がらないようにしてほしい。 ・駅から旧中山道を渡りコープに行く道が現状アクセスしづらく、計画案にも記載されていないのが気になる。 ・グリーンロード方面(下板橋駅)を利用する人は、マルジュウ付近に横断歩道が必要	8	旧中山道沿いの広場空間には、歩行者が車道を横断することのないよう、必要に応じて横断抑止柵(ガードパイプ)や植栽を設置するなどの、対策を講じます。 歩行者は、車道横断の際は、横断歩道を渡っていただくこととなります。 現状の歩行者ルート进行分析し、安全対策に努めてまいります。 また、新板橋駅から板橋駅への乗換えルートについて、雨に濡れることのないよう、地下通路の設置のご意見をいただいておりますが、その計画はございません。また、歩道橋の設置の計画もございません。 ただし、歩行者が安全に通行できる環境整備に向けて、旧中山道と乗換え動線が交わる交差点での対策を含め、警察と連携して、交通安全に取り組んでいきます。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		と思うが、車道なので、この横断歩道を無くし、立体歩道橋の設置を希望する。 ・乗換客にとって、雨の日は濡れずに移動でき、降っていない日はちょっと寄っていいかと思える街が、いい街だと思う。その点、この街は、「濡れずに」の点は全く考えられていないし、「寄っていく」というモチベーションもいまひとつである。 41 年前から新板橋～板橋の乗換は使っているが、昭和時代はまだ寄る店があった。今はほぼない。こういった点で、乗換駅を持つ街としての魅力は巣鴨に全く及ばないのが実状だと思う。 ・新板橋駅から旧中山道に向かう道路も歩行者用の歩道を作ることも肝要だと思う。好ましいのは新板橋駅と板橋駅が地下道で結ばれることである。途中、暗渠部分があるから難しいとする意見があるが、都の予算を引き出し、暗渠部分の改修を含めた工事により地下道化を図ることは十分可能と考える。		
15	交通	<u>公共交通に関すること(バス)</u> ・バス路線強化(以下 3 点の観点) ① 板橋の玄関なので板橋区内へのアクセス性向上 ② 大型マンション設置による人口増加を見込み、池袋方面への代替輸送方法の追加 ③ 高速道路に近いという立地を活かし、空港行きリムジンバスの誘致等によるアクセス性向上 ・バスは降車場所と乗車場所を分けてほしい。運転手がトイレ休憩などしているので、同じ場所はお客様の手前、気の毒に思う。 ・整備計画案の駅前広場進入ルートには飲	5	バス停は、現状よりも駅から近い位置に配置し、バス利用者が安心して利用しやすい位置に設置することで、バリアフリーを考慮した交通配置としています。ロータリー内のバスの停車場所などの配置については、バス事業者とも協議を行い、計画しています。 バスのルートが歩行者交通量の多い動線と交差しなくなることで、公共交通としての定時制や安全性の向上にも寄与します。 また、駅前広場の進入部は交差点であり、付近は駐停車禁止となるため、荷さばき車両は駐停車できません。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		食店があり、荷捌き車両が駐車するとバスが通りにくくなる。 ・現在のバス停の位置の方が人の乗り降りしやすいような気がする。ただ、今のバス停は暑い中高齢者が立ったまま並んでいるのを見ると整備後は考慮されると良いと思う。		バス路線の強化については、いただいたご意見も踏まえ、引き続きバス事業者と協議してまいります。
16	交通	<u>公共交通に関すること(タクシー)</u> ・タクシー乗り場は、ロータリー内に設けるべき。マルエツ方面の道は人どおりも多く、小さな子供も多い。もう少し実態を調査すべき。タクシー料金も現在より余計にかかると思う。 ・利用度の低い障がい者用の乗降場はタクシー乗り場予定地で良いと思う。 ・タクシー乗降位置は、一方通行の道路上で、その先は自転車駐輪場や東西通路があり、歩行者や自転車が多く事故発生懸念がある。タクシーはロータリーからグリーンロードに出られるようにできないのか。人口増、公益施設誘致によりタクシーの出入りが増えそうだが、タクシーの溜まりスペースがない。 ・タクシー乗降場がわかりにくい。パン屋の前に変わるのか。 ・タクシー乗り場を元のロータリーに戻してほしい。狭い一方通行の道路にタクシー乗り場ができると、車のエンジン音や排気ガスに悩まされないといけない。利便性のために、駅の出入り口にタクシー乗り場を作ると聞いたが、近隣住民のことは考えているのか。マルエツに行くための自転車や歩行者も多いのに、なぜ狭い道路に危険なタクシーを走らせるのか説明してほしい。今もタクシーの運転手は、車外に出て喫煙し	6	タクシー乗り場は、アプリの普及や利用実態(人数・頻度等)の調査結果を踏まえ、現在工事中の板橋口地区再開発ビル前の区道沿いに必要台数分を設置する計画としました。板橋口地区の再開発ビルは、完成後に地下1階のフロアが板橋駅の改札と直結になるため、商業施設の営業中は、駅から区道までアクセスしやすくなります。 タクシー運転手のマナー啓発については、タクシー協会等の関係機関とも協議してまいります。 また、ロータリー内の配置については、むすびのけやきを残したままの配置とするため、バリアフリーの観点から、障がい者等のための福祉車両用の乗降場を優先して配置しています。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		たり、話しをしている。交通量が少ない場所にできれば、ますます休憩しながら止まるのではないか。ロータリーにタクシー乗り場を作るスペースは十分あると思う。 ・タクシーの乗り場がロータリー方向を向いていないので、動線としてはどこかでＵターンするのか。		
17	交通	<u>一般車両に関すること</u> ・雨の日等に板橋四丁目や加賀方面等から自家用車で送り迎えがしにくい。 ・駅前には荷捌き駐車場や送迎一般車駐車場が必要ではないか。	2	ロータリー内に設置する福祉車両用の乗降場は、一般車両も停車可能とする運用を考えています。 また、各再開発ビル内には、ビル内に荷さばき車両用の駐車スペースをそれぞれ設けており、荷卸しなどでロータリー内や周辺道路に停車することがないように計画しています。地域の荷さばき車両用の駐車スペースについては、駅へのアクセスルートとなるグリーンロードの通行の円滑化にも寄与するため、警察と協議を行い、地域内に設置できるよう努めてまいります。
18	交通	<u>信号機の設置に関すること</u> ・ロータリー形状を変更するよりも、きらぼし銀行の西側の道路と旧中山道の交差点と、新板橋駅までの道路の方が重要である。交差点に信号機を設置する事も視野に入れて検討して欲しい。 ・埼京線から都営三田線に乗り換える人が通行する道路で、パチンコ店の前の横断歩道に信号がないため、人や車の交錯があり、危険である。信号を設けていただきたい。 ・新板橋駅から板橋駅への歩行者の安全確保という視点であれば、信号機を設置することが肝要である。 ・駅前に駐車スペースが増えるのは良いけ	4	新板橋駅と板橋駅の間で乗換えをする方の通行が非常に多く、旧中山道を渡る際の交差点において、歩行者と車両の交錯が多く発生していることは、区も認識しています。 警視庁とは、信号機の設置検討を含む交通安全対策について協議しており、連携して交通安全に取り組んでいきます。 安全な乗換え動線が確保できるよう、検討を進めてまいります。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		れど、旧中山道の車が混みそう。ついでに、旧中山道を渡るところに信号を付けてほしい。(夜は押しボタン式)。 時間によっては通行人が途切れず、車が動けず困っている。		
19	交通	<u>踏切に関すること</u> ・旧中山道の踏切を廃止して、車道を地下に設けてほしい。それをまたがる形で線路沿いに歩道を設けてほしい。 ・踏切ではなく立体交差の様な形にしたい。 ・駅前の踏切待ちが長いので、立体踏切にして欲しい。 ・線路の踏切前の渋滞に対して対応すべきだと思う。	4	東京都の踏切対策基本方針においては、JR 埼京線の板橋駅周辺において鉄道立体化の位置づけはございません。そのため、踏切付近の道路計画を大きく変更する計画とはなっていません。 踏切付近においては、遮断時間が長くなった場合に、踏切の手前に車列ができることを考慮する必要があると区も認識しています。 鉄道事故などで、踏切が長時間遮断されるような状況の対応として、緊急時には、踏切手前で、車両が転回できるスペースを確保できるように対策を検討していきます。
20	みどり・広場空間	<u>広場空間</u> <u>(空間整備に関すること)</u> ・駅前の憩いの場所はもっと駅寄りが良い。 ・もう少し駅前にベンチ等気軽に座れる場所を増やして欲しい。東口にはベンチがあるのに、こちら側には座れる場所がない。 ・駅前広場に、土日にマルシェとかキッチンカーとか来てくれたら楽しそう。人工芝を整備し、キッチンカーで買ったモノを食べられたり、親子で横になったり、裸足で歩けたり、休むのも楽しいと思う。ちょっとした水辺(or 噴水)があって小さい子が遊べたらいいなと思う。 ・広場にはベンチを多く設置してほしい。	12	広場空間については、過年度実施したワークショップを通じて、地域の方からも、ベンチの設置やキッチンカーの営業、お祭りなどのイベント利用など様々な意見をいただいております。また、駅前広場には、情報発信機能を備えた番屋という施設を設置する計画としています。 いただいたご意見を踏まえ、整備後の広場の運用方法や乗換えや周辺施設の案内表示などのサイン計画についても、検討を進めていきたいと思っています。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・街灯を増やして駅前を明るくしてほしい。 ・憩いの広場に移動式のキッチンカーや常設の軽食屋などがあると良い。他の駅前再開発でテナントの賃貸料が高く入店が少ないと聞く。駅前に以前あった小さな飲食店が同じように戻るとは考えにくく、近隣オフィスの昼食をとれる飲食店が少な過ぎる。また夜の飲食店も少ない。 ・従来からの地元、地域のお祭りやイベントが行われるスペースがあるのか。そういったことを意識しての広場になっているのか。 ・今後、この広場を使った駅前の賑わいを演出継続していくための色々なイベントの企画(例えばキッチンカー)を考えているのか。 ・従来からの板橋駅前商店街、住民との調整融和共生がうまくとれているのか。(板橋駅前だけが浮いていて、その周辺が埋没もしくは寂れないか。) ・宿場町としての「板橋」のイメージと加賀藩の下屋敷、国の近代化遺産物の史跡公園などの情報発信も一緒に取り込めるのではないか。 ・駅前に大きめの案内板を希望。近隣には、公的施設が多々ある。また、教育施設もあり、案内板が必要。 ・道路に大きな看板を希望する。(板橋駅～新板橋駅の歩道は歩行者禁煙・歩きながらのスマホ使用禁止に)		
21	みどり・広場空間	<u>広場空間</u> (空間の必要性に関すること) ・板橋駅前公園(バーリントン公園)が近くに有るので、今更駅前に公園など必要無い	5	人中心の考え方で整備する、緑豊かな広場空間は、令和3年に策定された地区計画における地区の目標の1つである「緑豊かな環境」を駅前広場で実現するもの

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		と思う。 ・公園はいらない。 ・誰が公園を必要としているのか。ただでさえ交通の便が良くないのに、公園を作ってロータリー閉鎖し、問題が無いところに問題を作ろうとしないほしい。 ・板橋駅前になぜ公園(えんのもり)が必要なのか。むしろ保育園の方が必要ではないか。 ・単純に駅前を整備し公園(えんのもり)化しただけでは、板橋駅前地域の高層ビル化に伴う活性化が図られるとは思えない。駅前公園化に伴う交通環境対策を立案し、予算と日程を含む実施案を策定した上での公園化が必要と考える。		です。 豊かな緑は、循環型社会のシンボルとなるとともに、都市型災害(内水氾濫)に対する地域の対応力を高めることにもつながります。 また、広場全体が地域活動の受け皿となり、地域のコミュニティ醸成の場となっていくために、庇空間(キャノピー)や緑陰により夏場の涼しい滞留空間を確保するとともに、現在進行中の2つの再開発事業と連携し、商業施設や敷地内の屋外空間と一体となった整備をめざします。
22	みどり・広場空間	<u>広場空間</u> (治安(番屋設置)に関すること) ・人が増えることによって子どもの安全安心が確保できるか。 ・人がたむろしやすくなることで、騒音や治安の悪化が懸念され、その対策が気になる。 ・若者のたまり場になってしまうのではないか。 ・夜間に屯する人が増えそうな気がする。 ・外国人や浮浪者などのたまり場になることが懸念される。(板橋ビュータワーの植栽広場にもよく集まり、タバコの吸いごらやペットボトルなどゴミが置かれていることもある)。治安が悪くなることが予想される。 ・板橋駅付近は、現在、外国人が多くなってきている。外国人のたまり場になると懸念	9	過年度から多くの方からいただいている交番の設置については、警視庁の計画がなく、困難であるとの回答をいただいています。 新たに整備する駅前広場には、倉庫機能や見守り機能、情報発信機能を有し、トイレも備えた「番屋」を設置し、広場空間に人の目が行き届くような運用を検討しています。 また、目が行き届きにくくなる夜間についても、防犯カメラの設置や、警官の立寄りや北区側の交番との連携等についても警察と協議し、誰もが安心して過ごせる空間となるような対策を進めてまいります。 なお、区民の中には、外国にルーツをお持ちの方もいらっしゃいます。あらゆる方の安心・安全に向けて、区は取り組んでまいります。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		の場に日本人が安心して休める場所になるのか。警察や警備が必要ではないか。 ・車が入ってこない領域が増える事は良い事だと考えるが、人がたむろする場所が増えるともいえる。交番の設置について、検討出来ないか。 ・倉庫、情報発信、地域活動の拠点がここになければならない理由が理解できない。西口地区再開発エリアのどこかに納めればいい。番屋という区の管理施設ではなく、交番があればいいのではないか。 ・人々が行き交い、賑やかになることは良いことではあるが、高層マンションが建ち、人口が増え、また駅周辺の利用者也増えることで、喧嘩や犯罪などの問題が頻繁に起こる危険性が高い。住民としては一番気がかりである。解決方法として『番屋』設置とのことだが、24 時間対応で、警察官がいる交番の設置が一番望ましいと思う。人間の、交番やパトカーを見るだけで悪さを慎む心理を利用して、どうか板橋警察署との話し合いをして欲しい。治安維持のため、強く強く希望する。		
23	みどり・広場空間	<u>みどりの維持管理に関すること</u> ・ケヤキの木は枝が落下して危険。 ・木が生い茂ると、視認性が良いのか不安。 ・緑が多くなると虫、害虫対策はあるか心配である。 ・自然を増やしてどのように管理するのか。人件費が高騰している。 ・緑を維持するためにランニングコストがかかり、それが区民税の一部から使われるのはあまり推奨しない。ランニングコストのかからない、でも新しさを感じる広場にする	8	区では、2つの再開発事業の区域と駅前広場を含む駅前のエリア全体を「えんのもり」と名付けました。 えんのもりの豊かな空間は、「つくる」だけでは成り立ちません。空間を「つかう」方法や「まもる」ための維持管理の仕組みを、地域の皆さまと考えていきます。 緑の配置については、視認性に配慮し、死角をつくることのないよう配置を検討しています。また、整備した空間を適正に維持管理(費用面を含む)する体制を構築していきます。なお、町会や商店街・特定の

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		べき。 ・管理の問題はあると思う。落葉樹だと秋は落葉を誰が片付けるのか。水まきもどうするのか。ここだけキレイになると他はどうなのか。駅前だけにぎわってもどうなのか。少し入ると何も変わらない町並みだと思う。 ・ただ緑を多くしようと木を植えている。人が集まりその周辺に草を植えたりすると自然のゴミ箱になってしまう。もっと空間を大切にしてほしい。 ・緑の設置に関して 視認性への配慮: 高い植栽は視界を遮り、安全面に不安がある。 空間の開放感の維持: 広々とした印象が損なわれると、利用者の心理的快適さに影響する可能性。 提案: 芝生を基本とし、子どもの目線の高さ程度の低い緑を中心に。安全性と開放感の両立をめざしてほしい。		区民の方のご負担となることは考えておりません。
24	みどり・広場空間	<u>キャノピー(庇・大屋根)・暑さ対策に関すること</u> ・昨今の猛暑を考えると滞留空間を作っても実質的に利用できる期間が限られてしまうと勿体ない。日陰や屋根を作るなど工夫があるといいなと思う。 ・歩行者動線に屋根をつけて、夏場はミストが出る様な物があると歩行者に優しいかなと思う。 ・駅の出口からバス停や自動車乗降場の間に屋根が通っていない。傘をささない歩行者動線を満たして欲しい。 ・屋根による快適な動線設計	5	ロータリー空間には、庇(キャノピー)を設置する計画となっています。広場全体の歩行者の通行空間全体に屋根を設置する計画とはなっていませんが、2つの再開発ビルの低層部の商業施設の庇と連携し、ロータリーに設置する庇空間(キャノピー)と緑豊かな空間の緑陰により夏場の涼しい滞留空間を確保します。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		現状の課題: 雨天や真夏の猛暑など、厳しい気象条件下では移動が困難になり、駅周辺の利便性が低下する。 提案: 駅と各再整備エリア間に屋根付きの動線を確保することで、天候に左右されない快適なアクセスが可能となる。特に高齢者や子連れ、通勤者の利用を考慮すると、移動の質を高める重要な要素。 具体案: アーケードや連絡通路など、屋根付き接続を配置することで、再開発エリアの回遊性と駅の機能をシームレスに連携させることが望ましい ・通路に屋根が必要		
25	施設・設備	施設整備 (自転車の駐輪場に関すること) ・自転車の動線が気になる。おそらく、「歩行者エリアは自転車から降りて徐行」になるかと思うが、看板などで案内してほしい。 ・大規模な自転車駐輪場とバイク駐輪場が必要。 ・再開発ビルの来訪者駐輪場を整備し、路上駐輪場がないようにしてほしい。 ・西口駐輪場に代わるものはあるのか。自転車と歩行者とが交錯しないよう駐輪場の設置場所も工夫してほしい。最近は電動アシスト自転車が主流になり、結構なスピードで走る人も少なくない。歩行者と自転車と各道路の色分け、標識の掲出などをして注意喚起してほしい。 ・駐輪場設備がない。絶対必要になると思う。むしろ今より多くなると想像していた。せっかく整っているのが改悪になると思う。子どもの広場などつくったら、なお大変。通りの反対のコープの前が更に駐輪さ	8	現在、線路沿いの歩道内に設置されているコイン式駐輪場は撤去し、新しい駅前広場に駐輪場は設置しない計画です。車や自転車が入ってこない安全で緑豊かな空間は、誰もが憩える場所となります。 また、撤去する駐輪場と同等の台数を西口地区の再開発ビル内に、誰もが利用できる駐輪施設として確保する計画となっています。それとは別に、2つの再開発ビルには、商業施設利用者のための駐輪施設を整備する計画となっています。各再開発ビルの駐輪場は、駅前広場からでなく、外周の道路からアクセスしていただくことになります。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		れるだろうし、それでも賄いきれない。歩行者や駅利用者の安全快適を考えて欲しい。 ・駐輪場は無くなるのか。 ・商業施設や広場利用者のための駐輪場はあるのか。 ・無料駐車場があると良い(1時間でも)。		
26	施設・設備	<u>施設整備</u> (自動車の駐車場に関すること) ・板橋駅近辺には駐車場がない。民間の駐車場は駅からかなり離れたところにしかない。 新板橋駅と板橋駅を結ぶ地下道の計画と同時に板橋駅前地下駐車場を考えていただきたい。駅前公園化が終了した後では、地下駐車場の建設は非常に難しくなると思う。	1	新板橋駅から板橋駅への乗換えルートについて、地下通路を整備する計画はございません。また、駅前広場の地下に駐車場を整備する計画とはなっていません。 駐車場を利用する場合は、近隣の駐車場をご利用いただくこととなります。
27	施設・設備	<u>施設整備</u> (喫煙所に関すること) ・むすびのけやきの前には長らく喫煙所があり、せっかく大樹をゆっくり眺めたいと思っても、煙くて呼吸が詰まり、本当に残念な環境であった。駅を降りて目の前の一番目立つ場所に喫煙所があるなど、今時の街として実に恥ずかしく、もっと目立たない隅に移動していただきたい。 ・喫煙スペースは設けないでほしい。駅周辺は路上喫煙禁止、罰金設定してほしい。 ・周辺の公園での喫煙者がただでさえ多い中、工事期間中に公園や路上喫煙禁止エリアでの喫煙者が増えるのではないかと懸念している。 ・法令上なくてはならないなら致し方ないが、喫煙所はいらない。電車やバスの乗り	11	新たな駅前広場には、喫煙所を設置しない方針です。 喫煙所を廃止するだけでなく、周辺地域で路上喫煙やポイ捨てが増加することのないよう、パトロールなどにより注意喚起を図っていきます。また、駅周辺での代替施設の設置について、廃止前から検討してまいります。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		降りの前後にどうしても喫煙しないといけない理由もない。喫煙者への配慮より、非喫煙者への配慮を徹底してほしい。 ・喫煙所はなくなるのか。朝のラッシュ時に喫煙所からはみ出して吸っていたり、空間が囲われているわけではないので、臭いや煙が広まりイメージがとても悪いと思う。 ・喫煙エリアについて 現在の問題点：歩行動線のすぐ近くであり、通行人に煙や匂いが直接届いてしまう。特に非喫煙者や子どもにとって不快な環境。 提案：喫煙ブースの設置も視野に入れつつ、場所は歩行動線から離れた位置に。公共空間の快適性と分煙の徹底を両立してほしい。 ・喫煙所は今後廃止してほしい。歩行者の動線が良くなるのは良いと思うが、喫煙所を歩行導線上や緑の憩い空間には絶対に設置しないでほしい。 現行のような喫煙所では副流煙がダダ漏れしており、即時廃止してほしいくらい臭く駅まで歩くのが苦痛。喫煙所を設置するとしても密室形状(屋根のある建物)にしてほしい。 ・今の喫煙所では周囲を囲っているだけで上から煙等が流れてきていて、気管の弱い者は、西口手前の横断歩道を通るだけでもむせてしまう。屋根などを設置し、できるだけ煙や匂いが流れてこないような喫煙所にしてもらいたい。吸殻の清掃も西口出入口近辺に流した匂いが残っていることがあり、鼻をつくような時がある。新しい駅前広場はこのような不健康な匂いが無いように配慮頂きたい。		

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・喫煙所がなくなる事で、ただでさえ多い路上喫煙が増えるのではないかと不安である。特に板橋駅－新板橋駅のアクセス時に歩きながら吸っている人が多く、子どもたちへの影響も心配。 ・喫煙所は作らないで欲しい。 ・むすびのけやきを活かした木陰に緑の憩いの場所を設置するが、この近くに喫煙所が出来る、もしくはタバコの煙が流れてくるようだと台無しになると思う。		
28	施設・設備	<u>施設整備</u> <u>(トイレに関すること)</u> ・震災の時、緊急で使うためのトイレやかまど水道等の非常時のインフラ整備が必要。 ・公衆トイレが無い。 ・トイレは夜間使用禁止にするなど安全で清潔なトイレにして欲しい。現在の駅前トイレは雰囲気的に入れない。 ・番屋にしかトイレがないのか。夜間は使えないのか。 ・屋外の公共トイレは雰囲気を損ねるのでなくしてほしい。 ・法令上なくてはならないなら致し方ないが、駅前に公衆トイレはいらない。商業施設もできるし、駅改札をくぐればトイレはある。臭いの問題もあり、水浸しの清掃方法で管理維持にも問題があると思う。公衆トイレは無くして欲しい。 ・利用人数に対するトイレの数が少し気になった。地震で人が集まって来た時は、広場で不足するトイレをハイレイフプラザで補完してほしい。	7	新しく整備する駅前広場には、トイレ機能も備えた「番屋」を設置する予定です。 トイレについては、現在の利用実態を調査して規模を計画しています。管理等の運用方法については、いただいたご意見を踏まえて、検討を進めてまいります。 また、災害時の対応については、周辺の公共施設や再開発事業者及び庁内関係部署とも連携し、対策を検討してまいります。
29	工事	<u>工事期間に関すること</u>	3	再開発事業による工事車両の動線や、夜

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・工事期間の動線 ・工事の期間、住民としては、騒音など何時にも渡り我慢しているので、近隣優先の入居ができれば嬉しい。 ・工事中の特に夜間工事は極力減らしてほしいが、行う場合は予定を教えてください。		間工事の実施については、近隣住民の方には適切に情報発信を行うよう再開発事業者への指導を徹底してまいります。駅前広場整備工事においても同様の対策を講じ、再開発事業と合わせて安全管理を徹底し工事を進めてまいります。
30	情報発信	<u>まちづくりニュースに関すること</u> ・ニュースはどのエリアに配られたのか。アンケートは何件返ってきたのか。 ① 地域住民の理解がどの程度浸透しているのか。 ② 合意・理解に至っているのか。	1	まちづくりニュースは、板橋一丁目のうち、下板橋通りの東側の地域、約 5,000 世帯に全戸配布しております。アンケートは、88 件の方からご回答をいただいております。 今後も、地域の方にご理解いただけるよう適切な情報発信に努めてまいります。
31	その他 (鉄道)	<u>JR 埼京線・都営三田線の混雑等に関すること</u> ・人口増加による埼京線等の混雑が気になる。 ・巨大なマンションが 2 つも建設されるので、急激な人口増加、外国人のさらなる増加、ただでさえ混雑している埼京線の状況を非常に懸念している。 ・住民が増える事による朝夕の通勤ラッシュが気になる。多分働く世代の方が沢山入居すると思うため。 ・おそらく人の流入が多くなり駅構内またはその周辺が混雑しないか。武蔵小杉のようにならないか。 ・人口が増えれば板橋駅の利用が増え、電車遅延や人身事故も起きるのでは。 ・住民が増えすぎて、電車のラッシュ時が更にひどくなりそう。もう既に朝の埼京線は地獄のようで、上りに乗るのが大変である。	11	板橋駅の混雑については、令和 6 年度に開催したまちづくり説明会でご質問をいただいた際に、JR 東日本にヒアリングし、以下の回答を得ております。 Q1. 再開発事業の居住者増加による駅機能の影響について A1. 鉄道事故などでダイヤの乱れがあった場合に、通常よりも利用者が集中していることは認識している。板橋駅は近年駅舎の改良を行い、階段の改修、エレベーター及びエスカレーターの設置を行った。現在の階段や通路の幅員とエスカレーターによる乗降客の処理能力を考慮すると、再開発事業による居住者の増加による影響はないと考えている。 Q2. 板橋駅の安全性向上のための改良工事の予定について A2. さらなる安全性の向上をめざし 2031 年までにホームドアを設置する予定である。 駅や埼京線の混雑に関するご意見は、JR

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・現在は工事中なので完成形が分からないが、朝などは改札に向かう階段が大変混雑するので、いずれ解消されるのか。 ・埼京線は今もパンクしそうな人々が乗車している。今後はどうなるのか、かなり不安である。 ・三田線も利用が増えると思うので心配である。 ・板橋駅のキャパシティが足りあうか。 ・埼京線のますますの混雑が懸念され、北区と連携されて、埼京線の増車(10両から12両)を区から働きかけたら良いかと思う。		東日本に、適宜情報共有いたします。
32	その他 (鉄道)	<u>乗換えに関すること</u> ・新板橋駅への経路を分かりやすく表示した方が良いと思う。 ・可能であれば、板橋駅のマルエツ側にも改札が出来たら東武東上線を利用する方も、板橋二丁目方面の方や北池袋方面の方も便利になると思っている。板橋駅を通勤に利用しているが、駅前付近でよく道を聞かれる。昔からよく道を聞かれるので慣れているが、地元民以外の人には分かりづらいので、その度に駅まで案内している。マルエツ側に出口が出来れば、ほぼ直線で、一回左に曲がれば下板橋駅なので分かりやすくなると思う。 新板橋駅へのアクセスは、そんなに変わらないが、今より分かりやすくなるか期待したい。	2	新板橋駅、板橋駅、下板橋駅の3駅間の乗換えルートについては、駅前広場を中心に、動線上に案内表示を設置するなど、わかりやすいサイン計画を検討してまいります。
33	その他 (鉄道)	<u>JR 板橋駅の構造に関すること</u> ・板橋駅の階段。これは板橋駅の問題なのかもしれないが、隣接する高層ビルも立つので、改善したら良いと思う。西口側は電	3	板橋口地区の再開発ビルは低層部に商業施設を計画しており、完成後には、地下1階のフロアが板橋駅の改札と直結となるため、商業施設の営業中は、施設内のエレ

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		車を降りてから地上に出るまでが長い。そこを改善して貰いたい。東口側は改札を出てそのまま出られるが、西口側は階段利用で脚の悪い人には不便で優しくないとい前から感じていた。(西口と東口で高低差があるのは承知している。)エレベーターもあるが、若干奥まった所にあるので、外に出るまで距離があり、最短距離で外に出ようと階段を使う人も少なくないと思う。 ・板橋駅は改札が1つしかないのが不便。マンションが建つ事によって利用が増えるだろうから、せめて北と南に改札が欲しい。 ・板橋駅のホームの先端を北へ70m移動する。2.5mの高さに北口改札を新設する。イメージは目白駅北口改札。北口改札と板橋ビュータワーの間を高架通路でつなぐ土地はある。 メリット ① 旧中山道を渡らないで良い。 ② 車椅子が傘なくて乗り換えできる。イメージは秋葉原駅前。街が廃れる懸念について巣鴨駅と同じ構造となるだけ。用事のある人は街に流れる。乗り換え時間を2分短くし、カサ不要にすれば、巣鴨駅から乗り換え客が移行する。		ベーターやエスカレーターを利用し、地上階(1階)へアクセスできるようになります。また、地下1階のフロアは、駅前広場方面だけでなく、西側(マルエツへ向かう道路側)にも出入口が設けられる計画となると聞いております。 駅に関するご意見は、JR 東日本に、適宜情報共有いたします。
34	その他 (再開発)	<u>再開発ビルに関すること</u> (日影規制・風環境) ・地域一帯が時間帯によっては日陰ばかりになったりする可能性と景観も心配である。 ・駅周辺にタワー型マンションが建つので、冬の日当たりの具合はどうなのか気になる。	5	高層ビルを建設することによる、周辺地域への日影の影響については、建築基準法等の規制の範囲内で、影響を軽減できるよう計画されています。 また、ビル風等による風環境についても建物の形状や植栽を配置することにより、周囲へ与える影響を軽減するよう計画されています。

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・日当たり。駅前に高層ビルが立つことで夏は日陰で良いかもしれないが、冬は日中もずっと日陰で、寒いのではないかと予想している。西口地区再開発エリアは板橋口地区再開発エリアの影になりそうで、そのあたりの歩道は冬は日も当たらず寒そうなイメージがある。もう少し道幅が広くなれば感じ方も変わるのかもしれない。 ・(駅前広場説明会の)模型では①A 街区のビルは高層になっていないので勘違いする人がいると思う。 ②A 街区も B 街区と同じで高層でなくて良い。人口が増えない方が安全だと思う。 ・今更だが、周りよりかなり高い棟が建つので、圧迫感がある。 ・再開発事業で建設される高層ビルによる強風(ビル風)の影響がないのか気になる。ビル風の影響により駅前広場が気持ちよく利用できないようであれば、駅前再整備の意味がない。 ・タワーが2棟建つので、雨の日に 5m/S の風で傘がさせない。		
35	その他 (再開発)	<u>再開発ビルに関すること</u> <u>(駐車場・車両経路)</u> ・2 つのタワーマンションの住人が車で出入りするルートが少ない。 ・再開発ビルの来訪者駐輪場を整備し路上駐輪場がないようにしてほしい。	2	再開発ビルの駐車場出入口については、周辺の道路状況等を勘案し、関係機関と協議のうえで、計画されています。 ビル内には、居住者用だけでなく、来訪者や施設利用者の駐車スペースも設けています。また、商業施設の荷さばき車両の駐車スペースも設けているため、マンションの住人や商業施設利用者の車両が周辺道路に路上駐車することはございません。
36	その他 (再開発)	<u>再開発ビルに関すること</u> <u>(店舗)</u> ・店舗はなにが入るのか気になる。	9	いただいたご意見は、板橋口地区・西口地区の再開発事業者へ共有させていただき、魅力ある施設計画となるよう、区から

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
		・近隣の人へのアンケートを実施し、必要な店舗を出店すれば、売上が見込めて良い。 ・これまでは小さな店、居酒屋などしかなく、子どもが入りやすい店や施設ができれば嬉しい。 ・新開発のビルの中に何が出来るかは分からないが、買い物や食事ができるようになるとありがたい。現在は、何かあると赤羽駅まで行っている。 ・板橋の文化、飲み屋さんを大切にしてほしい。 ・具体的な店舗に関する意見(4件)		も働きかけてまいります。
37	その他 (再開発)	<u>居住・コミュニティに関すること</u> ・共同住宅は、住むことを条件にするのか。(投機目的を認めるのか。) ・高層マンションの住民が外国人ばかりで、街全体が外国人だらけで日本人が小さくなって生活するようになりそう。	2	いただいたご意見は、板橋口地区・西口地区の再開発事業者へ共有させていただきます。 なお、区民の中には、外国にルーツをお持ちの方もいらっしゃいます。あらゆる方の安心・安全に向けて、区は取り組んでまいります。
38	その他 (再開発)	<u>区への意見(補助金・施設整備)</u> ・タワマンありきの一体開発に疑問を感じる。各地で再開発計画がインフレなどで頓挫する中、板橋区はこの整備にどの程度の予算をとっているのか気になる。タワマンが値上がりした影響で駅前広場の設備や工事に影響はないのか。 ・公共施設部分に区の出先機関としての機能を加えて欲しい。小学生の学童保育を作って欲しい。学校のあいキッズだと小学校まで行く必要がある。民間の学童保育は高すぎる。少子化対策に貢献して、子育てしやすい街板橋をめざしたい。	1	昨今の工事費高騰等の影響により、他地区において再開発事業等の公共事業が事業計画の見直しをしている事例があることは、承知しています。 本地区においては、駅前広場再整備に影響することがないように、事業者と密に情報共有を行い、事業が停滞することのないよう努めてまいります。 板橋口地区の再開発ビルの4階には、区が運営する公共施設(公益エリア)を整備します。公益エリアは、区民の様々な活動や交流の場として整備していく予定です。
39	その他	<u>他地区に関連すること</u>	1	十条駅の再開発事業のテナント誘致に関

No.	項目	ご意見の概要	件数	区の考え方
	(再開発)	・十条駅の再開発後にテナントが十分に入らず、寂しい雰囲気になっている。テナントが入る見込みはあるのか、どうやって招致するのか知りたい。 ・十条では、鳴物入りでオープンしたザ・タワー十条が、テナントが埋まらず失敗だったのではと囁かれている。同じ轍を踏むことのないよう、しっかりと検証と対策を講じていただきたい。		する報道内容は、承知しています。 各再開発事業者とも連携し、にぎわいのある施設となるよう、区からも働きかけてまいります。
40	その他 (周辺)	<u>周辺の商業施設(パチンコ店)に関すること</u> ・真の意味で「都市」として板橋区をリブランドするにあたり、1丁目のパチンコ屋を閉鎖してもらいたい。 ・パチンコ屋は今後子どもが増えると思うと、移転していただきたい。 ・パチンコ屋は不要。	3	区が関与する立場にはありません。
41	その他 (周辺)	<u>周辺の地価に関すること</u> ・地価高騰	1	区では、「東京で一番住みたくなるまち」の実現をめざし、区の玄関口である板橋駅周辺地区のまちづくりを、区政のブランド戦略に関する事業の1つに位置づけています。 まちの魅力が高まり、住みたいと思う方が増えることで、結果的に、不動産価値の向上や地価に反映される可能性はあるものと考えております。